

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム陽だまりの園	評価対象年度	令和3年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人照陽会 ・代表者名 理事長 高橋 照比古 ・住所 川崎市多摩区栗谷2-16-6	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～令和6年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	<p>①特別養護老人ホーム事業(入所定員 50人) 在籍者数 45人(令和4年3月31日現在:入院等不在者を含む)</p> <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>0</td> <td>45</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	1	5	13	13	13	0	45											
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																				
	利用者数	1	5	13	13	13	0	45																				
	<p>②通所介護事業(通所定員 34人/日) ※休止中(R3年度) 年間延べ利用者数 0人:定員に対する稼働率 0%</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	0	0	0	0	0	0		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	0	0	0	0	0
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																						
延べ利用者数	0	0	0	0	0	0																						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																						
延べ利用者数	0	0	0	0	0	0																						
<p>③短期入所事業(入所定員 10人) ※4～7月は空調工事により利用実績なし。 年間延べ利用者数 113人:定員に対する稼働率 3%</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>12</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>23</td> <td>9</td> <td>23</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	0	0	0	0	4	12		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	10	14	18	23	9	23
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																						
延べ利用者数	0	0	0	0	4	12																						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																						
延べ利用者数	10	14	18	23	9	23																						
収支実績	<p>④居宅介護支援事業 ※休止中(R3年度) 給付管理者数(令和4年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	0	0	0	0	0	0													
	介護度	要介護1	要介護2	要介護4	要介護5	その他	合計																					
	管理者数	0	0	0	0	0	0																					
	<p>※通所介護事業・短期入所事業 実績報告において、令和元年度から他会計区分繰入分は含まない (単位:円)</p>																											
	<p>①特別養護老人ホーム事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>163,737,555</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>43,436,121</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>106,919,266</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>314,092,942</td> </tr> </table>	介護料収入	163,737,555	利用者等利用料収入	43,436,121	その他の事業収入	106,919,266	合計	314,092,942	<p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>152,681,903</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>40,856,017</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>101,803,478</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>295,341,398</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>18,751,544</td> </tr> </table>	人件費	152,681,903	事業費	40,856,017	事務費	101,803,478	合計	295,341,398	(収支差額)	18,751,544								
	介護料収入	163,737,555																										
	利用者等利用料収入	43,436,121																										
	その他の事業収入	106,919,266																										
	合計	314,092,942																										
	人件費	152,681,903																										
事業費	40,856,017																											
事務費	101,803,478																											
合計	295,341,398																											
(収支差額)	18,751,544																											
<p>②通所介護事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> </table>	介護料収入	0	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	0	合計	0	<p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>0</td> </tr> </table>	人件費	0	事業費	0	事務費	0	合計	0	(収支差額)	0									
介護料収入	0																											
利用者等利用料収入	0																											
その他の事業収入	0																											
合計	0																											
人件費	0																											
事業費	0																											
事務費	0																											
合計	0																											
(収支差額)	0																											
<p>③短期入所事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>1,069,664</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>317,027</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,386,705</td> </tr> </table>	介護料収入	1,069,664	利用者等利用料収入	317,027	その他の事業収入	14	合計	1,386,705	<p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>1,535,157</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>328,480</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>437,939</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,301,576</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>▲ 914,871</td> </tr> </table>	人件費	1,535,157	事業費	328,480	事務費	437,939	合計	2,301,576	(収支差額)	▲ 914,871									
介護料収入	1,069,664																											
利用者等利用料収入	317,027																											
その他の事業収入	14																											
合計	1,386,705																											
人件費	1,535,157																											
事業費	328,480																											
事務費	437,939																											
合計	2,301,576																											
(収支差額)	▲ 914,871																											
<p>④居宅介護支援事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> </table>	介護料収入	0	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	0	合計	0	<p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>0</td> </tr> </table>	人件費	0	事業費	0	事務費	0	合計	0	(収支差額)	0									
介護料収入	0																											
利用者等利用料収入	0																											
その他の事業収入	0																											
合計	0																											
人件費	0																											
事業費	0																											
事務費	0																											
合計	0																											
(収支差額)	0																											
<p>(収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>164,807,219</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>43,753,148</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入(※)</td> <td>106,919,280</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>315,479,647</td> </tr> </table>	介護料収入	164,807,219	利用者等利用料収入	43,753,148	その他の事業収入(※)	106,919,280	合計	315,479,647	<p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>154,217,060</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>41,184,497</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>102,241,417</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>297,642,974</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>17,836,673</td> </tr> </table>	人件費	154,217,060	事業費	41,184,497	事務費	102,241,417	合計	297,642,974	(収支差額)	17,836,673									
介護料収入	164,807,219																											
利用者等利用料収入	43,753,148																											
その他の事業収入(※)	106,919,280																											
合計	315,479,647																											
人件費	154,217,060																											
事業費	41,184,497																											
事務費	102,241,417																											
合計	297,642,974																											
(収支差額)	17,836,673																											
<p>※市からの負担金(施設修繕等を実施)</p>																												

サービス向上の取組	<p>○感染防止対策の強化として、随時状況を把握しながら職員間で共有することを徹底した。また、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言中は面会を禁止したが、家族に対する近況報告の際には入居者の写真を送付し、不安を感じさせない努力を講じるなど、あらゆる感染予防対策をたて、入居者の健康維持に努めた。</p> <p>○サービスを提供するにあたり、事故再発防止の取組、家族、他機関との連携、介護サービスの利用促進等、入居者の状況にあわせて個別の対応を行っている。</p> <p>○地域に開かれた施設としてありつづける努力と、安心してご利用いただけるように24時間ご家族に真摯に向かい合うことで、信頼関係を築いている。</p>
-----------	---

### 3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	5	10
		感染症への対策は適切に行われているか			
	<p>(評価の理由)</p> <p>特別養護老人ホームにおいては、新型コロナウイルス感染症により、ご家族での介護が難しい方や、サービス付き高齢者住宅から退所をせまられている方など、様々な困難を抱える方を積極的に受入れている。</p> <p>施設内においては感染防止に取組み、入居者の状況に合わせてご家族との面会等個別のニーズに柔軟に対応している。施設内では予防対策を徹底しつつ、入居者の生活の張りを楽しみももっていただけるようなサービス提供をしている。</p> <p>通所介護については、稼働率が令和元(平成31)年度40%、令和2年度27%と地域のニーズ等が低下している状況を踏まえ、令和3年度より休止している。代わりに現在跡地スペースを地域の方との繋がりをもつ交流スペースとして活用している。</p> <p>居宅介護支援については、職員の離職により平成31年2月に休止となって以降、人材の確保が難航し、さらに、令和3年度の介護報酬改定により新たに主任介護支援専門員の配置が必要となった。これにより現指定期間開始当初の想定人員配置では継続が困難となり、新たな介護人材の採用にも至っていないことから、引き続き実施していない。</p> <p>介護サービス情報公開については、ホームページにて、決算報告書の開示を行い、施設行事の様子をブログにて更新している。</p> <p>地域交流については、コロナ禍のため昨年度に引き続き、団体等の活動受入れは見合わせる事になったが、「諏訪陽だまり会」や町内会・自治会をはじめとした地域の方に施設の空きスペースを利用していただくことで、地域の信頼関係の構築に繋がることができている。</p> <p>入居者の健康管理については、特別養護老人ホームとしては先進的なICT見守り機器を前倒しで導入し、高度なレベルで個々のADLを把握し、個人レベルにあわせて身体を動かせるように援助し、残存機能の維持・向上に取り組んでいる。</p> <p>感染症対策(インフルエンザ感染予防、新型コロナウイルス感染予防)として、引き続き面会の制限を行い、ショートステイ利用者に関しては、検温を強化し、退院後の入所時に2日から必要に応じて10日間を個室対応として経過を診て対応している。新型コロナウイルス感染症については、他の施設からは多くの感染者数の報告があったが、当該施設においては、昨年に引き続き、感染防止対策を徹底して運営したことにより、インフルエンザを含めて、職員・入居者の発症が無かったことについて、高く評価ができる。</p>				
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>昨年度に引き続き、コロナ対策の備品等の購入や修繕工事の執行においても、少しでも安価で実行できるように、多数の市内業者に積極的に見積もり合わせをすることで経費削減に取り組んだ。空調整備の更新や照明器具をLED化したことで光熱水費の経費削減が今後も見込まれる。</p> <p>特別養護老人ホームにおいては、積極的な加算取得の為に体制を整えるなど、医療的ケアの必要な方や介護度の高い方の受入を進んでいる。</p> <p>通所介護の収入が見込めないなか、特別養護老人ホームにおいては、適切な事業・管理運営に注力しながら収入確保に努めたことで、全体の収支差額は黒字となっている。</p> <p>短期入所においては、空調工事により利用できない時期があったが、緊急的な地域の利用要望や他施設で受入れ困難な方の受入れをするなど積極的に対応した。</p> <p>利用料収入については、事業ごとに口座振替としている。預り金は、身元引受人が面会時に現金で持参され、現金と引き換えに預かり証を発行している。また、金種確認を複数人で開わり、内部牽制に努めるとともに、手続きをマニュアル化し、誤りがないように徹底することで家族との信頼関係に繋がっている。</p>					

サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	3	6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	10	4	8
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>サービス向上のため、入居者のニーズに合わせた柔軟な対応を常に行えるよう、各セッション会議・委員会会議・部会会議を元に、運営会議で最終検討された内容が職員全体会で周知徹底されている。</p> <p>通所介護及び居宅介護支援は休止となっているが、通所介護については、跡地スペースを活用して、積極的に地域の方と施設が交流することで、地域のニーズや課題を汲みとることができ、結果、地域に根付いた施設の運営に繋がっている。</p> <p>業務改善をした取組みとして、「新型コロナウイルス感染症から入居者を守る」を共有目標に、職員一同尽力した。その他、職員の入替わりがあるなか、新入職員を迎えるため、長期勤続年数の職員が見本となる姿勢を見せたり、業務内容を見直すことで、新入職員が慣れない業務に負担を感じないよう配慮した。</p> <p>入居者の介護ニーズの把握に努め、その方に合った介護機器SCAN連動カメラシステム「眠りSCAN」「眠りSCANeye」の導入や離床キャッチベッドの交換等の環境整備に努めることで、入居者の身体的負担軽減及び職員の介護負担軽減に大きく繋がっている。</p> <p>その他、緊急で受入れが難しい方に関しても、積極的に対応し、各関係機関と連携を図りながら問題解決に向けて活動している。</p> <p>意見等の収集をするため、サービスごとに常設の窓口(連絡先)及び担当者を設置し、入居者からの苦情を処理するために講ずる措置の概要を施設内に掲示している。また、ご家族からの意見・要望の収集方法として、施設内でのイベント実施時にオンラインを通じて、ご家族にも参加をいただきながら、意見・要望をお聞きし、不安を取り除くことができるように、その都度丁寧に対応した。</p>					
組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	4	8
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か			
実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。					
コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	4	4	
	個人情報の管理は適切に行われているか				
<p>(評価の理由)</p> <p>通所介護及び居宅介護支援は休止となっている一方で、特別養護老人ホームの介護・看護職員の配置については、看取りの対応ができるよう、職員配置基準以上の加配を行いサービスの質を確保するとともに、法人内にて職員を補充できる体制を整え、働きやすい環境づくりに努めている。</p> <p>施設運営状況等については、所管課と年間を通じて密に連絡をとることで、施設の安全な利用に支障をきたさないよう連携に努めている。</p> <p>職員のスキルアップに向けた取組みとして、基本業務の確認・徹底のための研修を実施。全職員が複数の同じ研修(食中毒防止研修、汚物処理研修、ノロウイルス研修、疥癬研修等)を受講し、研修後に報告書を提出することで、職員の理解度の把握や日々の業務での解決策にも繋がり、より一層統一したケアが行えるようになった。</p> <p>モチベーションアップの取組みとして、職員の家族に異変があった場合にはすぐに駆け付けられるようにバックアップ体制を構築することで、子育て世代も働きやすい環境を整えている。その他、精励・優良な継続勤務の職員に対し、法人として、都度審査のうえ表彰している。</p> <p>安全・安心への取組みでは、緊急対応マニュアルに基づいた迅速な連絡体制を整備するとともに、事故が発生した場合には、事故報告書を作成し、事故防止委員会を開催している。また、事故防止対策として先進的なICT見守り機器を前倒しで導入し、高度なレベルで入居者の生活リズムの把握に努め、危険予知に取り組んだ。事故の危険性が高い方には、その方に合った方法を都度検討し、見守りの強化や再発防止に努めている。他にも近隣町会と相互協力援助覚書を締結することで、災害時の協力体制を築いている。</p> <p>個人情報保護に関する基本方針を文書にし、施設内に掲示。個人情報保護の取組みとして、パスワードを他の媒体に管理、保管し、個人情報の記載のある書類については、不要になった時点でシュレッダー処理を徹底した。</p> <p>倫理・法令順守研修、リスクマネジメント研修、プライバシー保護虐待防止研修等を数十名の職員が参加できるよう期間を定めて複数回行い、さらに、受講者の個別面談も実施することで、コンプライアンスに関して職員間で知識・認識の統一を徹底している。</p>					
適正な	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	4	8
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			

施設管理	<p>(評価の理由)</p> <p>当該施設は、開設から20年以上経過しており、施設の老朽化に伴って、施設等の修繕や突発的な故障が多くなっているが、安全な施設運営を確保するため、保守管理及び施設管理を適切に行うとともに、市への報告や確認を含めた連携を心掛ける姿勢は高く評価できる。</p> <p>当初予定がなかった劣化、不具合等がある本施設の部分の修繕工事(備品の購入及び設置工事を含む)について、市と指定管理者で締結した修繕工事等の実施に係る協議書に基づき、指定管理者が年度当初から計画的かつ安全面に配慮しながら、事業に支障を来すことなく適切に実施した。</p> <p>また、修繕工事等の実施にあたり、優先すべき修繕工事等の選定、業者との調整、発注、立会い、市への報告等が適切に行われたことで、経年劣化が顕著であった「空調設備」や「厨房設備」等について更新がなされたことにより、入居者にとって過ごしやすい環境と、職員にとって働きやすい環境へ改善することができた。</p> <p>施設内外の警備については、新型コロナウイルス感染症の影響で人員が確保できず、機械警備に切り替えた。</p> <p>外構の植栽については、入居者家族の協力も得ながら、清潔な環境の維持に努めている。</p> <p>備品の適正管理、消耗品の補充等については、感染症対策に必要な物品の欠品及び価格高騰があるも、積極的に代替品の確保等を行うことで、適切なサービスの提供に努めた。</p>
------	--

#### 4. 総合評価

評価点合計	79	評価ランク	B
-------	----	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>昨年に続き、新型コロナウイルスが猛威を振るうなか、職員全員が感染症対策、健康チェック、入居者への観察力を培うよう情報の共有に努めている。また、職員のスキルアップを目標とし、定期的な研修や職員間のサポートによりサービスの質の維持・向上が図られている。さらに、地域に開かれた拠点としてありつづける努力に加え、安心してご利用いただけるように24時間ご家族に真摯に向かい合うことで、信頼関係を築いている。全体的な管理運営については、総合評価の結果から優れていると認められる。</p>
--

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

<p>当施設は令和6年度から民設化を予定しているが、残りの指定期間においても引き続きサービスの質の維持・向上を目指した運営を行うとともに、地域に開かれた施設として、地域の方々、入居者、入居者家族のニーズの把握に努め、地域包括ケアシステムの構築を推進していく取組みに期待する。</p>
---